

イ 各部研究主題

教科等	期 間	研 究 主 題
国 語	H元年 ～H3年	豊かな国語力を育てるため、基礎的・基本的事項をふまえた指導はどうあればよいか。
社 会	〃	自ら課題をもち意欲的に追究する学習活動を通して一人一人が社会的事象の確かな見方や考え方を身につける指導はどうあればよいか。
算 数	〃	自分の追究方法を大切に、よりよい数理の習得をめざして互いに高まり合う授業を行うにはどうすればよいか。
理 科	〃	自然にはたらきかける活動を通して、問題解決能力を培い、自然に対する見方や考え方を育てるにはどうしたらよいか。
音 楽	〃	豊かな感性を培い、すすんで心にひびく音楽を求める子どもの育成はどうすればよいか。
図画工作	〃	自ら進んで取り組む造形活動を通して、個性豊かな表現力を高める指導はどうすればよいか。
家 庭	〃	家旅の一員として、家庭生活をよりよくしようとする実践の態度を育てるにはどうしたらよいか。
体 育	〃	進んで運動し、技能の向上を目指す児童を育てるにはどうすればよいか。
道 徳	〃	たくましく生きる心を育てる道徳の授業はどうあればよいか。
特別活動	〃	望ましい集団活動を通して、豊かな心とたくましい実践力を育てるため、特別活動の指導はどうあればよいか。
視 聴 覚	〃	豊かな心を持ち、自己教育力を高めるための視聴覚教材や教育機器の活用はどうすればよいか。
教育評価	〃	主体的に学習をすすめる自己評価の力を育てる授業はどうあればよいか。

② 組織及び財政の状況

- 会 長 宗像 敏郎 郡山市立芳山小学校
- 会員数 7,873名
- 平成3年度決算額 10,344,062円  
上記のうち県補助金 1,610,000円

③ 主な事業

○研究協議会

ア 主 催 福島県小学校教育研究会

イ 共 催 福島県教育委員会

ウ 期日・会場

(ア) 地区研究協議会 各地区

各地区の計画による

(イ) 県研究協議会 10月2日(水)～11月20日(水)

県内12会場 各教科2日間

エ 参加者

- 地区研究協議会 7,873名
- 県研究協議会 461名

オ 指導助言者

指導主事、指導委員、校長、教頭、教諭等

(3) 福島県中学校教育研究会

① 研究主題

ア 基本主題

「21世紀をめざし、社会の変化に自ら対応できる心豊かなたくましい生徒の育成」

イ 専門部研究主題 (第2年次)

部会	研 究 主 題	研究副主題
国語	国語科における個を生かす指導はどうあればよいか。	理解領域(文学的文章)における「一人一人の生徒を生かす」指導過程の工夫
社会	基礎的・基本的内容をふまえ、社会的事象の見方、考え方を育成するための指導はどうすればよいか。	学習の仕方を身に付けさせる多様な学習活動の工夫
数学	生徒一人一人の個性を生かし、自ら学びとる力を身に付けさせるにはどう指導したらよいか。	「図形」の領域について
理科	生徒一人一人が意欲をもって自然を科学的に探求するための授業はどうあるべきか。	科学の方法を身に付けさせる多様な学習活動の工夫
音楽	音楽の美しさを求める豊かな音楽性を育てる指導はどうすればよいか。	価値ある音楽を求め、進んで学習する実践の態度を育てる指導
美術	鑑賞の活動を通して感性に働きかけ、豊かな表現をさせるにはどうすればよいか。	指導過程と鑑賞
保健体育	運動の合理的な実践を通して、自ら進んで運動に親しむ習慣を育てるとともに、健康の増進と体力の向上を図る指導はどうあればよいか。	運動の楽しさや喜びを体得させる指導過程の工夫
技術家庭	創造性を伸ばし、実践力を育てる学習指導はどうすればよいか。 -基礎的・基本的事項の定着を図る工夫-	基礎・基本をおさえる題材、教具の工夫
英語	国際化に対応した英語の基礎的運用力を身に付けるには、中学校での英語指導をどう進めたらよいか。	英語を理解し、英語で表現できる能力を育てる指導
道徳	人間としての生き方についての自覚を深め、道徳的实践力の育成を図るための道徳の時間の指導はどうあればよいか。	人間としての生き方についての自覚を深めるための指導過程の工夫
特別活動	望ましい集団活動を通して、人間としての生き方の自覚を深め、自己を生かす能力を養う特別活動の指導はどうあればよいか。	望ましい職業観と人生観の形成をめざす進路指導のあり方